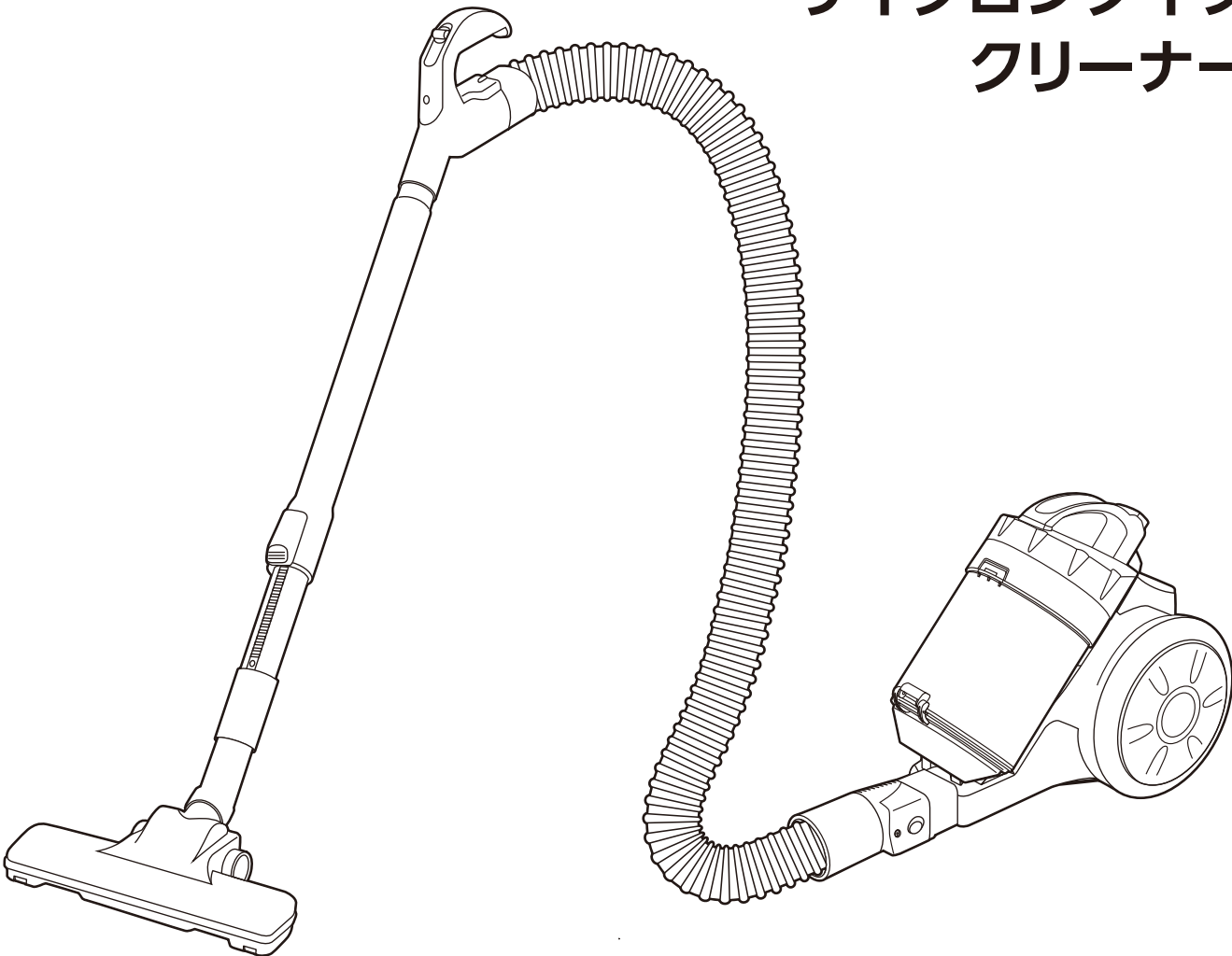
ACL-CY100

取扱説明書
保証書付

CYCLONE CLEANER

コンパクト
サイクロンタイプ
クリーナー

このたびはACL-CY100をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。
お使いになる前に、この説明書をよくお読みの上、製品を正しく安全にお使いください。
お読みになった後は、本書を大切に保管してください。

AZ131130A

CYCLONE
CLEANER

**コンパクト サイクロンタイプ
クリーナー**

ACL-CY100

▌もくじ

▌安全上のご注意

本製品を安全に正しくご使用していただくため、下記には重要な内容が記載されています。
よくお読みになり、記載事項を必ずお守りください。

ご使用の前に、必ずお読みください。

⚠警告	この項目は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
	この表示の項目は、してはいけない「禁止」内容です。
	この項目は、「人が傷害を負う可能性、または物的損害が発生する可能性が想定される」内容です。
	この表示の項目は、必ず実行していただく「強制」内容です。

⚠警　告

ご自身で修理、分解、改造をしないでください。
故障の原因になる上に、感電、火災の危険があります。また、分解した部品による特に小さなお子様の誤飲の危険があります。絶対にしないでください。

濡れた手で電源プラグの抜き差しはしないでください。
感電する恐れがあります。

電源プラグは電源スイッチがOFFの状態でコンセントへ確実に差し込んでください。
感電、火災の危険があります。

電源コードを首にかけてふざけたり遊んだりしないでください。
小さなお子様がコードで遊ばないように注意してください。窒息事故の危険があります。

電源コードを引っ張ったり、上にものを載せたりしないでください。
コードが破損し、火災、感電の原因になります。

水気のある場所（風呂場などの水まわり）での使用や、水をかけたり濡らしたりしないでください。
内部に水が入ると感電、故障する恐れがあります。

ダストカップおよび上ふた、フィルター以外は水洗いしないでください。
故障、感電する場合があります。

水やシンナー、ガソリン、灯油、タバコ、マッチなどの引火性・火気のあるもの、カミソリの刃、画鋲、針、ガラスの破片などの危険物を吸い込ませないでください。
火災、引火、けが、故障の原因になります。

電源プラグやコンセントにほこりがついた状態で使用しないでください。
火災、発火の原因になります。

ストーブなどの火気に近づけないでください。
排気風で炎があおられたりする場合があり、やけどや火災の原因になります。また、製品の変形でショートの原因になります。

電源コード、電源プラグは点検してから使用してください。コードが破損していたり、プラグとコンセントの差し込みがゆるい場合は使用しないでください。
火災、感電、ショートの原因になります。

定格15A以上、交流100Vの家庭用コンセントにおいて単独で使用してください。
火災、感電、ショートの原因になります。また、たこ足配線にすると延長コードが過熱・劣化し、火災の原因になります。

⚠注　意

吸込口を塞いだ状態で長時間継続運転させないでください。
加熱、発火の原因になります。

ふとん圧縮袋には使用しないでください。
加熱、発火の原因になります。

排気口を塞がないでください。
発熱、火災の原因になります。

製品を落としたり、叩いたり、上に乗ったりなど乱暴に扱わないでください。また、製品の可動部、取り付け部を無理な方向に引っ張ったり、無理な力を加えないでください。
故障や破損、けがの原因になります。

シンナー、アルコール、ベンジンなど、引火性のある化学薬品のそばでは使用しないでください。また、製品のお手入れの際にも使用しないでください。
火災や発火、爆発の危険があります。また化学変化による変質、変形、破損の原因になります。

安全上のご注意

⚠注 意

強 制

ダストカップ、フィルター類は、記載の方法でこまめにお手入れをしてください。
お手入れをおこたると故障の原因になります。

コンセントから電源プラグを抜くときは電源をOFFにして電源プラグを持って引き抜いてください。
電源コードを引っ張らないでください。感電、発火破損の原因になります。

電源コードの本体巻取りは電源プラグを持った状態で行ってください。
巻取りの際の電源プラグの跳ね上がりでけがをしたり家具などの破損の原因になります。

電源プラグを抜く

使用時以外にコンセントに接続しつづけないでください。
感電、漏電、火災の原因になります。使用を終えたら接続を外してください。

お手入れの際には、必ず電源をOFFにして電源コードをコンセントから抜いてください。
感電、けがの原因になります。

■ 使用上のお願い

- ●本製品は家庭用掃除機です。業務用には使用しないでください。
- ●エアタービンブラシ、ホース、パイプなどを詰まらせるビニール袋、ラップ類を吸わせないでください。
- ●必ずブラシもしくはノズルを取付けてお使いください。
  パイプもしくはホースの先端でお掃除をすると床や家具などを傷めます。
- ●水などの液体、除湿剤（湿気取り）など水分を含んだゴミ、ペットなどの排泄物が付いた物を吸わせないでください。
  異臭の発生や故障の原因になります。
- ●砂、泥、石、細かい粒子の粉末などを吸わせないでください。
  フィルターの破損や故障の原因になります。
- ●ガラス・針・ピン・刃物など鋭利なものを吸わせないでください。
  フィルターの目詰まりや故障の原因になります。
- ●屋外では使用しないでください。
  故障の原因になります。
- ●持ち運びの際は、必ずキャリーハンドルを持ってください。
  ダストボックスを本体に確実にセットしていることを確認してから持ち上げてください。
- ●ダストカップ、フィルター類はこまめにお手入れをしてください。
  お手入れをおこたると故障の原因になります。お手入れ方法、注意事項を必ずお読みください。

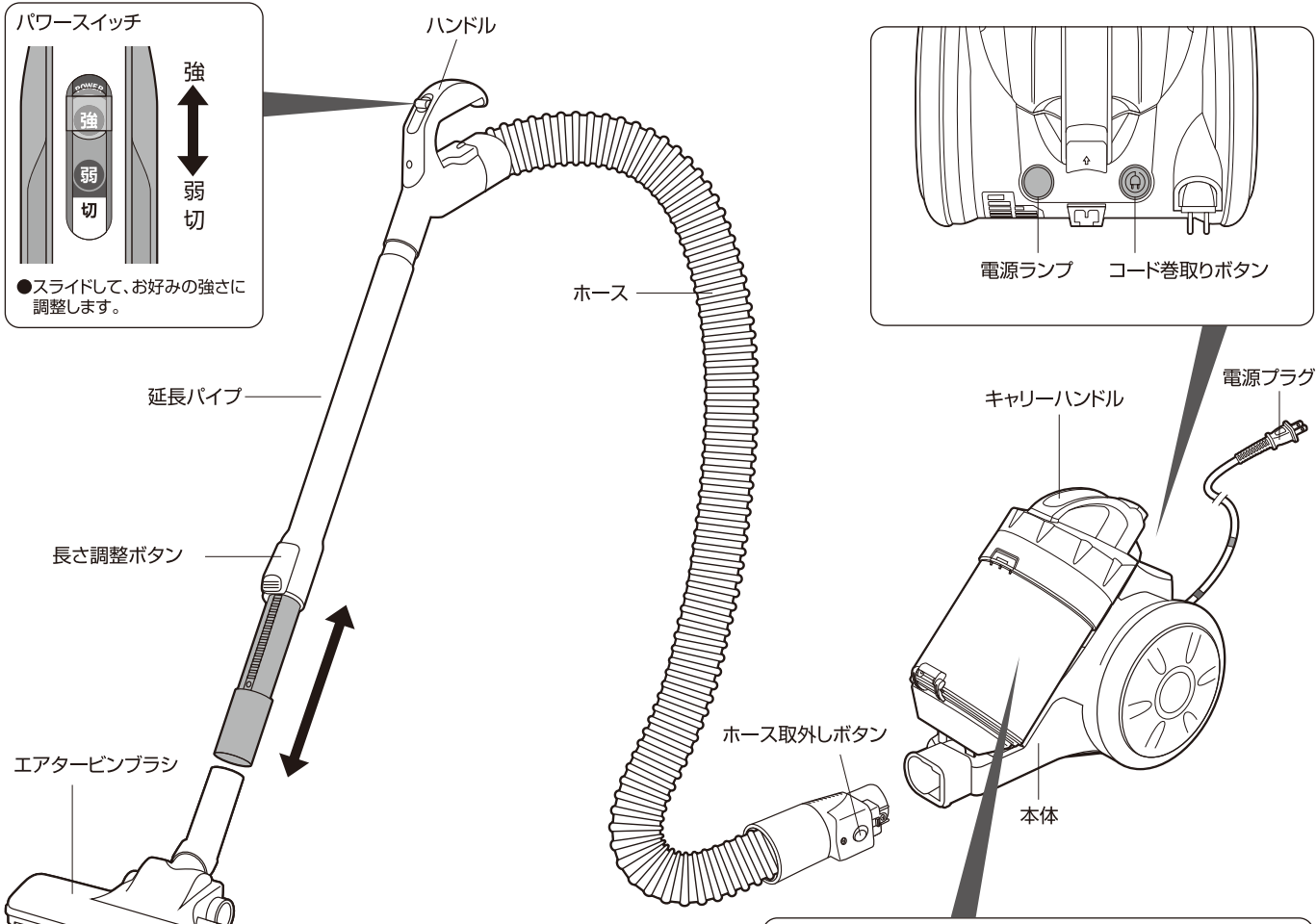
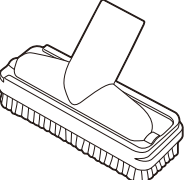
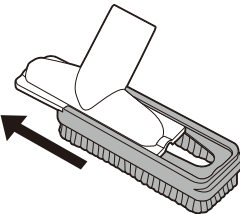
■ モーターの過熱を防ぐために

●次のような状態で運転を続けると、保護装置が作動して操作ができなくなります。

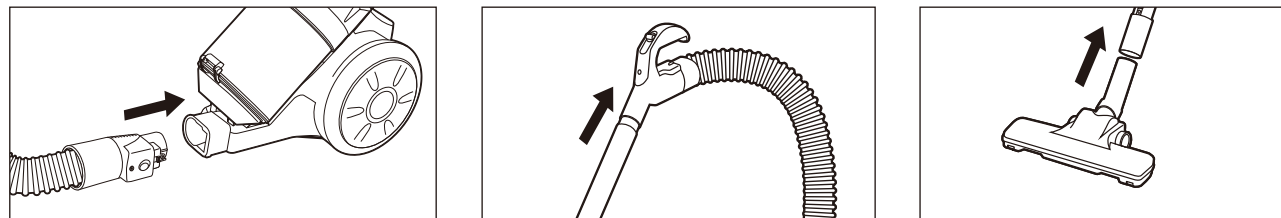
・フィルターが目詰まりしている状態で使用し続けた時
・ゴミがいっぱいの状態で使用し続けた時
（砂や湿ったゴミ、多量の粉体など、ゴミの種類によってはダストカップがいっぱいになる前に保護装置が働きます。）
・すき間ノズルで長時間使用し続けた時
・吸気口や排気口をふさいだ状態で長時間使用し続けた時
・夏季など室温が35°C以上の時
・床用吸込口やダストカップ連絡口にゴミが詰まったまま使用し続けた時

■運転が停止した場合は…

①パワースイッチを「OFF」にする。
②電源プラグをコンセントから抜き、涼しい場所に置く。
③ゴミを捨てる。
④約30分～50分後に保護装置が自動的に解除されます。

各部の名称

付属品

ダストボックス

ご使用方法

1 準備する

①本体にホースを接続します。
ホースを外す際はホース取外しボタンを押しながらホースを抜きます。

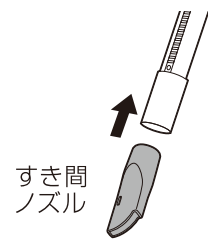
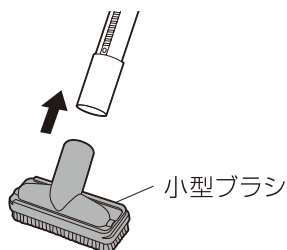
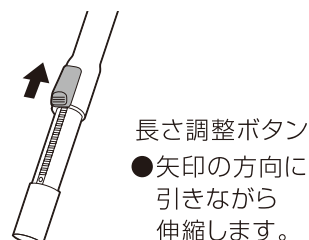
②延長パイプをハンドルに接続します。

③エアタービンブラシを取付けます。

使用場所に合わせてノズルやブラシを交換したり、パイプの長さを調節してください。

■ノズルの交換　　**■パイプの長さ調整**

2 電源を入れる

電源ランプ　電源プラグ

電源コード
●まっすぐに引き出してください
※黄色テープ以上は引き出さないでください。

①パワースイッチを「OFF」にしたまま、電源コードを引き出し、電源プラグをコンセントに差し込みます。

●電源ランプが点灯します。

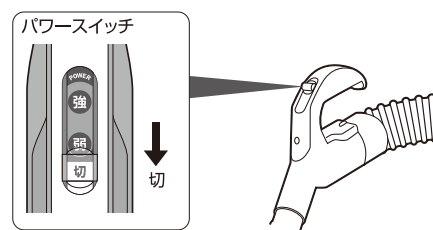
②パワースイッチを「強」または「弱」にします。

●掃除の種類によってパワーを調整してください。
運転を停止する時は「OFF」の位置に合わせます。
●じゅうたんなどで、ノズル操作が重くスムーズに動かない場合はパワーを弱めてください。

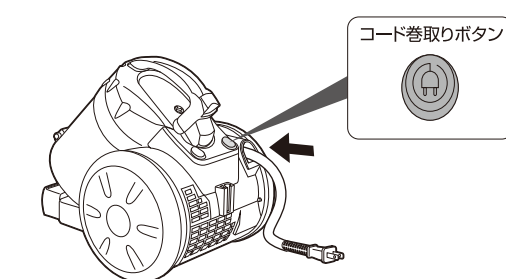
パワースイッチ
強
弱
切

3 電源を切る

掃除が終わったら、パワースイッチを「OFF」にして電源プラグをコンセントから抜きます。

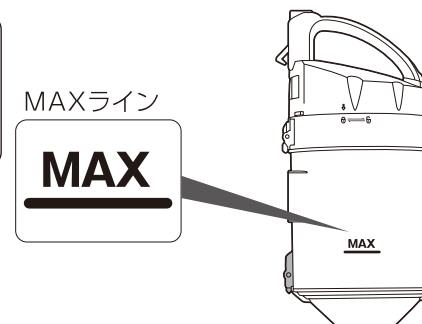
●電源ランプが消灯します。

4 コードを収納する

コード巻取りボタンを押して、電源コードを収納します。

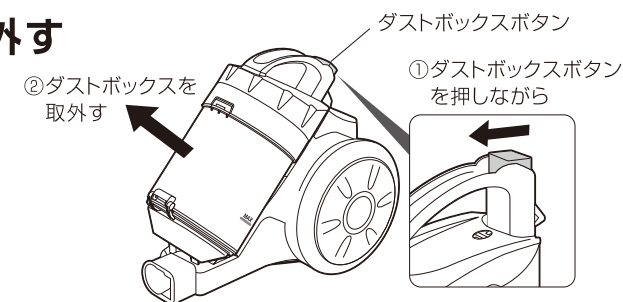
●必ず電源プラグを抜いて、プラグ部を持ちながら巻き取ってください。
●コードが全部巻き取れなかった場合は、2m程引き出し、再度ボタンを押して巻き取ってください。

ゴミを捨てる

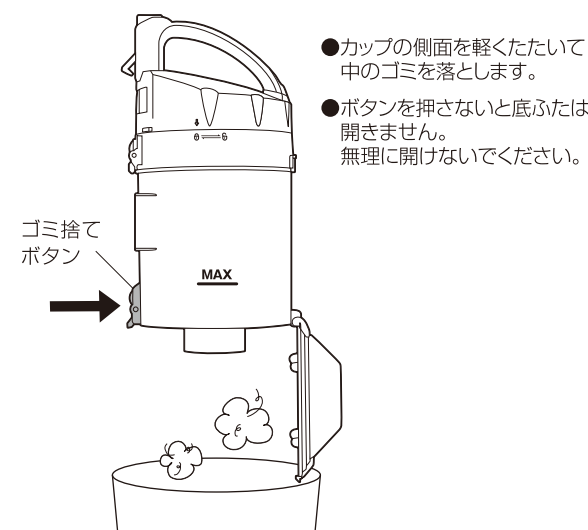
安全のために、ダストカップからゴミを捨てる際には、必ず電源をOFFにして、電源コードをコンセントから抜いた状態で行ってください。

ダストカップの「MAXライン」以上までゴミを溜めないようにしてください。
お掃除が終わったら、ダストカップからゴミを捨ててください。

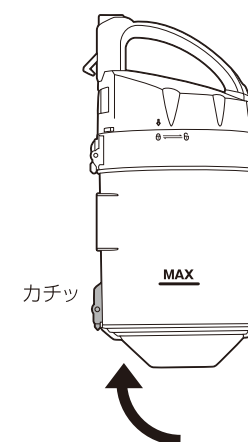
「MAXライン」を越えると吸引力が低下してしまいます。
また、ゴミはこまめに捨ててください。

1 ダストボックスを本体から取り外す

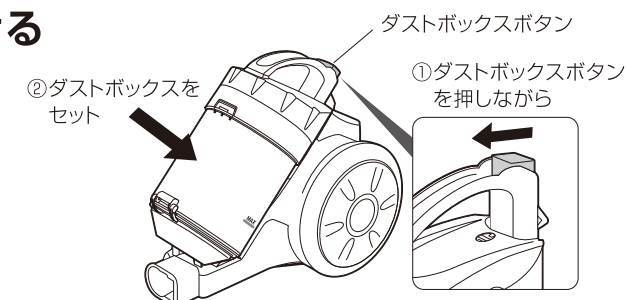
①ダストボックスボタンを押しながら
②ダストボックスを本体から取外します。

ボタンを押さずに無理に取外さないようにしてください。

2 ゴミを捨てる

ゴミ箱の上でカップのハンドルを持ってゴミ捨てボタンを押します。底ふたが開き、ゴミを落とすことができます。

●カップの側面を軽くたたいて中のゴミを落とします。
●ボタンを押さないと底ふたは開きません。
無理に開けないでください。

3 底ふたを閉める

カップの底ふたを手で閉めます。
カチッと音がするまでしっかりと閉めてください。

4 ダストボックスを本体に取付ける

①ダストボックスボタンを押しながら
②本体にダストボックスをセットします。

収納する

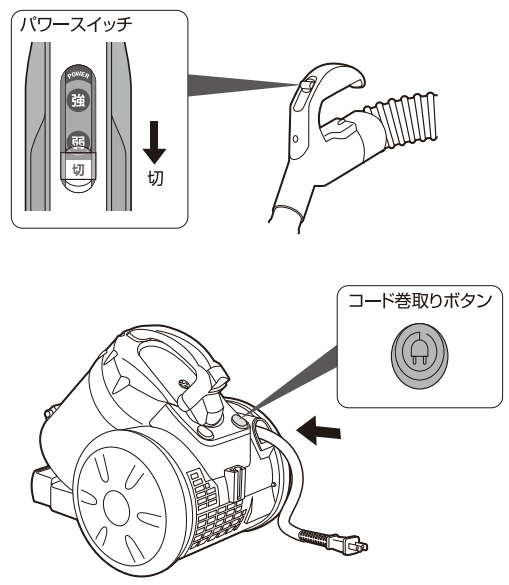
1 電源を切り、コードを収納する

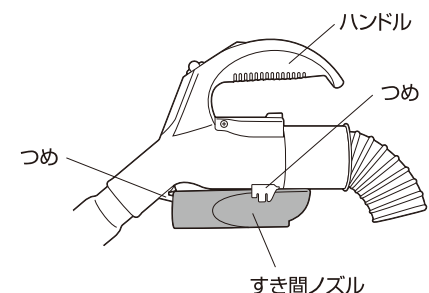
使用後、パワースイッチを「OFF」にしてから、コード巻取りボタンを押して、電源コードを収納します。

●必ず電源プラグを抜いて、プラグ部を持ちながら巻き取ってください。
●コードが全部巻き取れなかった場合は、2m程引き出し、再度ボタンを押して巻き取ってください。

⚠注 意

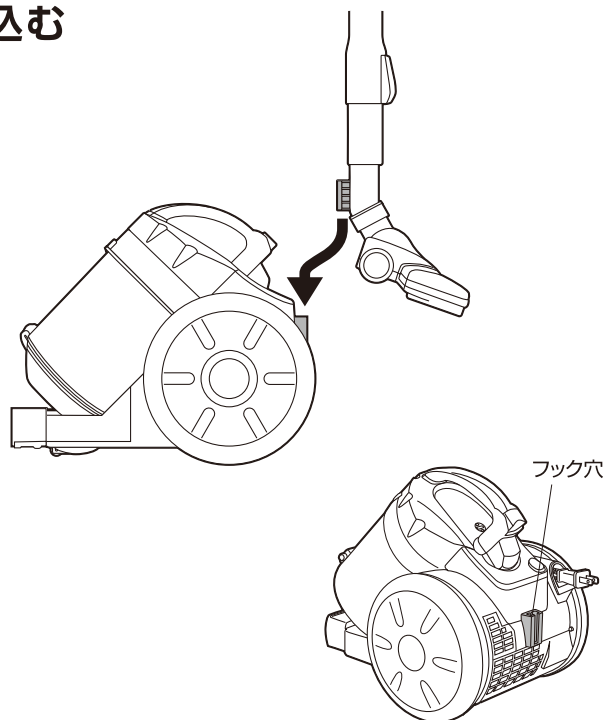
使用後は必ず電源コードをコンセントから抜き、電源コードは出しっぱなしにせず、コード巻取りボタンを押して、必ず本体に収納する。
●小さなお子様などがコードで遊ぶと危険です。また、電源プラグを誤って踏んだりするとけがの原因になります。

電源コードを巻き取る時は、電源プラグを持ったまま行う。
●巻取りの際に電源プラグが跳ね上がり、けがをしたり家具などの破損の原因になります。

2 すき間ノズルを収納する

すき間ノズルをハンドルの下側のつめ（2ヶ所）にはめて収納できます。

3 エアタービンブラシを本体に差し込む

延長パイプを縮めて、エアタービンブラシの収納フックを本体のフック穴に差し込みます。

■お願い

●持ち運ぶ時はフック穴から収納フックを外してください。収納したまま持ち運ばないでください。
●持ち運ぶ時は、ダストボックスがしっかり取り付けられていることを確認し、必ずキャリーハンドルを持ってください。
●ホースを持ってぶら下げたりして持ち運ばないでください。

お手入れのしかた

⚠注 意

ダストカップ、フィルター類はこまめにお手入れをしてください。特に、「マイクロフィルター」は表面に、ごみ・ほこり・汚れがたまったまま使用すると、掃除機本体の故障の原因になります。

「スポンジフィルター」「マイクロフィルター」は、最低3ヶ月※に一度は表面にあるゴミや汚れをきれいに落としてください。汚れたまま使用しますと、掃除機本体の故障の原因になります。

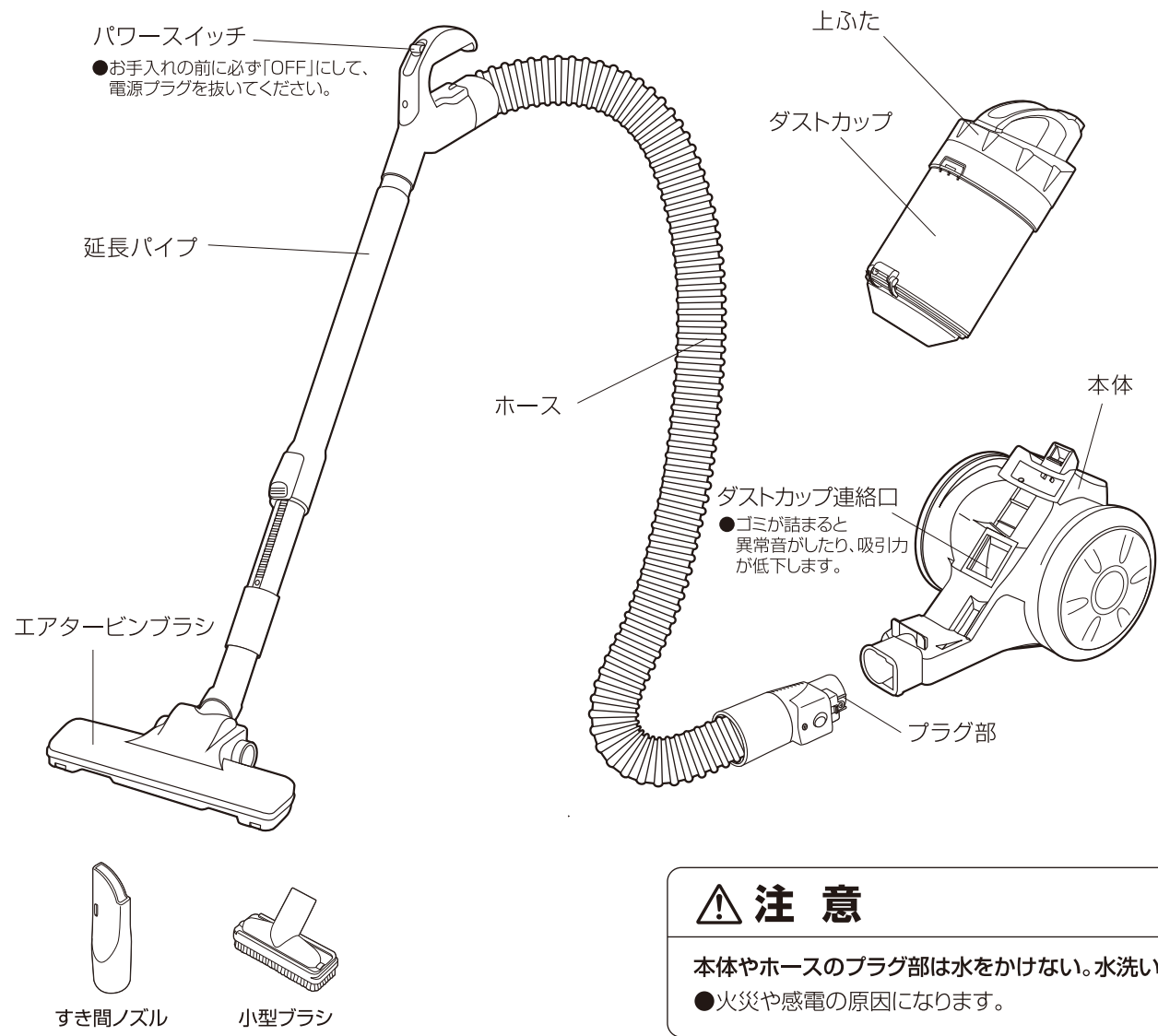
※「3ヶ月」は目安です。ゴミの種類、使用頻度によって、お手入れをする頻度は異なります。

お手入れの際には、必ず電源をOFFにして、電源コードをコンセントから抜いてください。

ダストカップ、上ふた、フィルター以外は絶対に水洗いしないでください。感電したり故障する場合があります。

お手入れにシンナー、アルコール、ベンジン、強力洗剤、アルカリ性洗剤、漂白剤などを使用しないでください。変色、変形、変質、破損し、故障の原因になります。

本体・ホース・延長パイプのお手入れ

ゴミやホコリを取り除き、柔らかい布で汚れを拭き取ってください。
●汚れがひどいときは、水で薄めた中性洗剤を含ませた布を固く絞って拭きとってください。
●ブラシにからみついたゴミも取り除いてください。

⚠注 意

本体やホースのプラグ部は水をかけない。水洗いしない。
●火災や感電の原因になります。

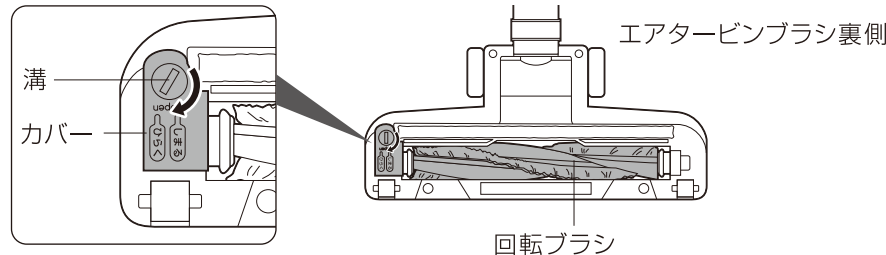
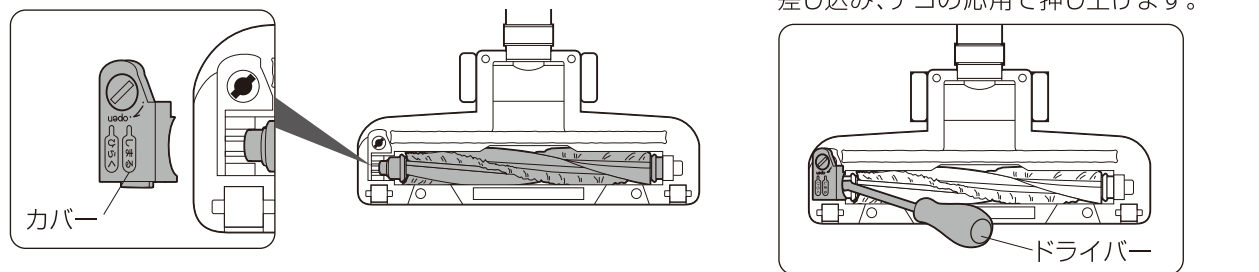
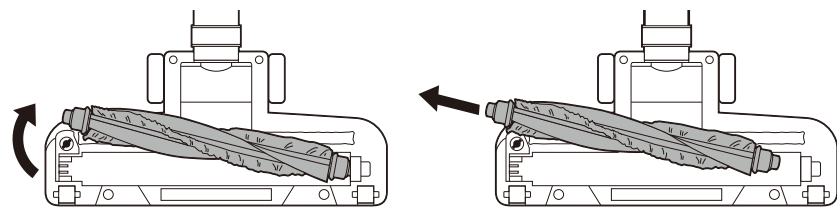
お手入れのしかた

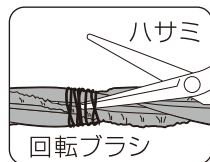
エアタービンブラシのお手入れ

※エアタービンブラシの「回転ブラシ」部分のみ水洗いが可能です。

1 エアタービンブラシから「回転ブラシ」を取り外す

①カバーの溝をマイナスドライバーなどで時計回りに回し、「ひらく」に合わせます。

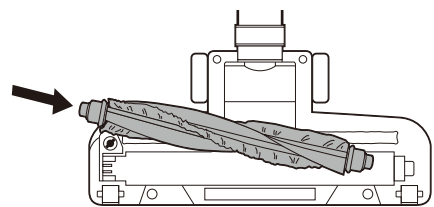
②カバーを取り外します。

●カバーが外しにくい場合はドライバーなどを差し込み、テコの応用で押し上げます。

③回転ブラシを上方向へ引き上げ外側に引き抜きます。

2 「回転ブラシ」を水洗いする

毛や糸くずがからまっている場合は、回転ブラシの溝に沿って、ハサミで切ってください。

3 乾燥させる

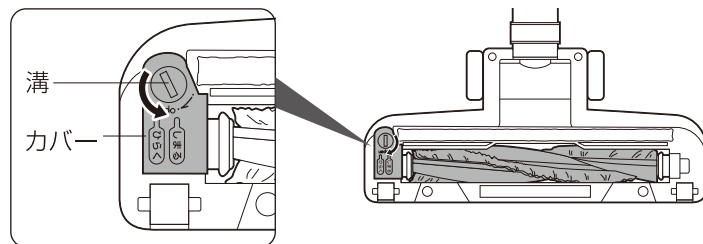
陰干しして十分に乾燥させます。

4 「回転ブラシ」をエアタービンブラシに取付ける

●取外した時と逆の手順で取付けます。

①図のように軸を差し込みます。

②カバーを取付け、溝をマイナスドライバーなどで反時計回りに回し、「しまる」に合わせます。

■お願い

●カバーをぴったりと取付けてください。
エアタービンブラシとカバーの間に隙間があるとブラシは回転しません。

お手入れのしかた

ダストボックスのお手入れ

ダストボックス（右図）は水洗いできます。
●ダストカップ内のゴミを捨ててから水洗いしてください。

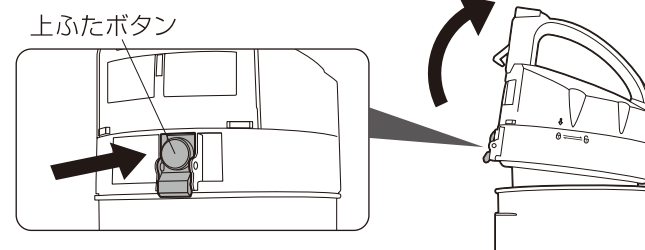
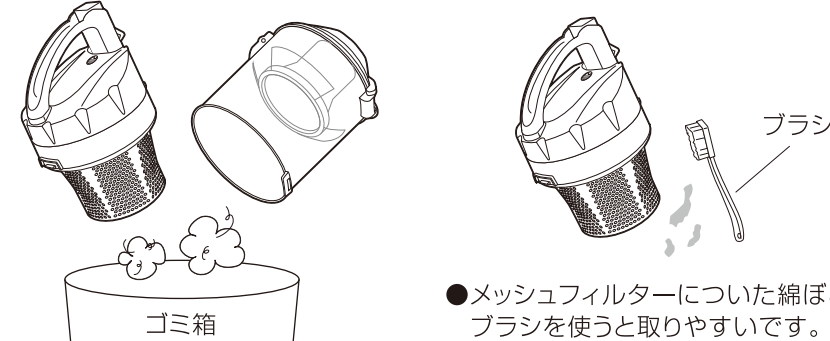
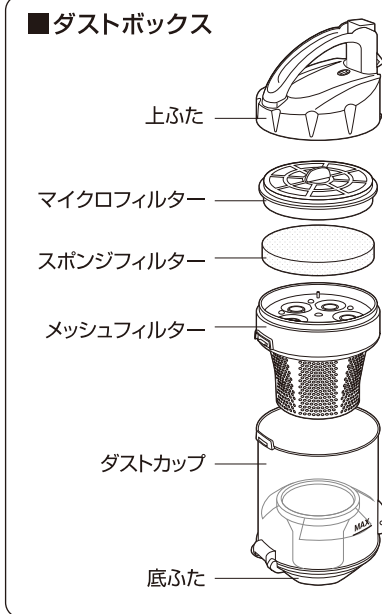
■ダストボックス

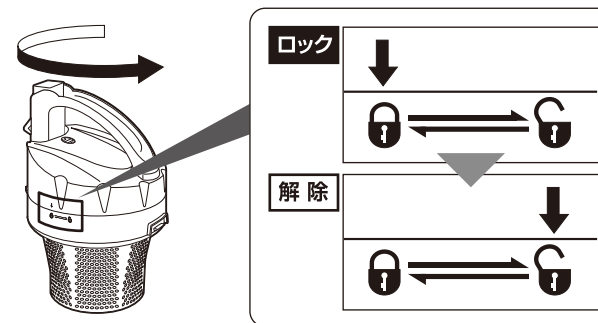
上ふた
マイクロフィルター
スポンジフィルター
メッシュフィルター
ダストカップ
底ふた

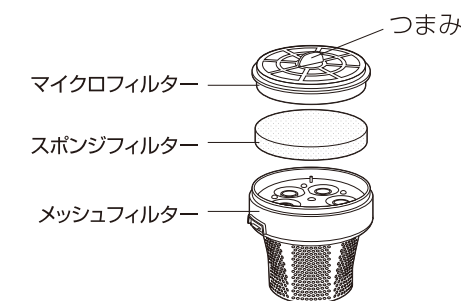
1 ダストカップのゴミを捨てる

①上ふたボタンを押し、上ふたを持ち上げて外します。

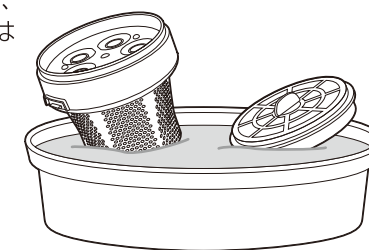
②ダストカップのゴミを捨てます。

●メッシュフィルターについた綿ぼこりは、ブラシを使うと取りやすいです。

2 上ふたとメッシュフィルターを外す

上ふたを反時計回りに回して（矢印の位置を「解除」の位置に合わせ）、メッシュフィルターから取り外します。

3 メッシュフィルターからマイクロフィルターとスポンジフィルターを外す

マイクロフィルターはつまみを持って取り外します。

4 水洗いする

●ダストカップ、スポンジフィルターは流水で洗ってください。

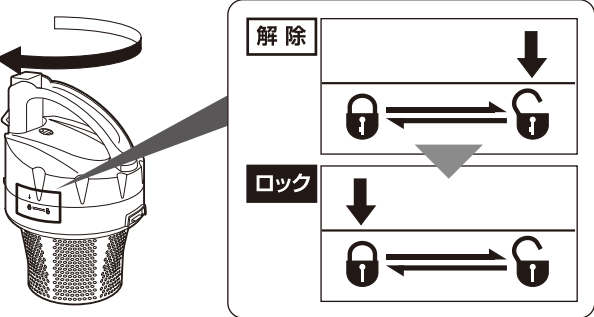
●マイクロフィルター、メッシュフィルターは水を溜めて揺すり洗いをしてください。

お手入れのしかた

5 乾燥させる

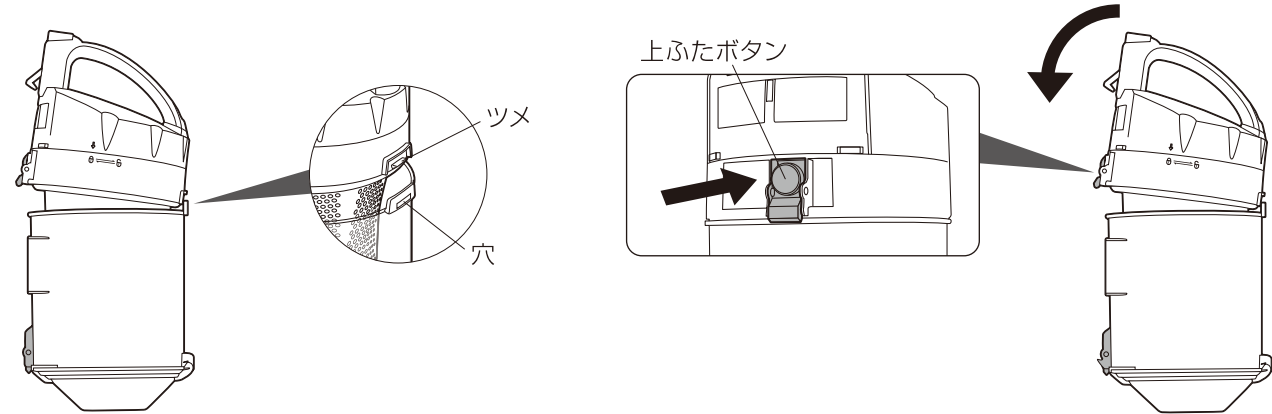
柔らかい布などで水気を拭き取り、日陰で十分に乾燥させます。濡れたままの状態で使用しないでください。

6 メッシュフィルターに マイクロフィルターと スポンジフィルターを取付ける

7 上ふたとメッシュフィルターを取付ける

取外した時と逆の手順で、上ふたを時計回りに回して（矢印の位置を「ロック」の位置に合わせ）、メッシュフィルターに取り付けます。

8 上ふたとダストカップを取付ける

①上ふたのツメをダストカップの穴にはめます。

②上ふたボタンを押しながら上ふたをしっかり取付けます。

■お願い

●定期的にお手入れしてください。
　フィルターがゴミなどで目詰まりしたまま使用し続けると、モーターの故障の原因となります。

●メッシュフィルター、マイクロフィルター、スポンジフィルターは必ず取付けてください。
　取付けずに使用すると、本体内部にホコリがたまり、故障の原因になります。

【水洗いの注意】

◎ 乾燥は充分に行ってください。濡れたままの状態で使用しないでください。

◎ 洗剤、漂白剤、35度以上のお湯で洗わないでください。また、洗濯機で洗わないでください。変形、変質、破損します。

◎ ブラシを使用して洗わないでください。フィルターが破れたり破損したりします。

◎ 乾燥機、暖房器具、ドライヤーなどで乾かさないでください。変形、破損します。

消耗品／交換部品

お手入れしても、吸引力が回復しなくなった場合は、右記品番の部品に交換してください。お求めは、お買い上げの販売店にご連絡ください。

商品名	型　番
回転ブラシ	CY100-B
スポンジフィルター	CY100-S
マイクロフィルター	CY100-F
ダストボックス （上ふた、メッシュフィルター、ダストカップ） ※スポンジフィルターとマイクロフィルターは含みません。	CY100-DB

故障かな?と思ったら

ご使用中に異常が生じたときは、下表をお調べください。それでも調子が悪いときは、ただちに電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店またはお客様サポートセンターにご連絡ください。

症　状	原因／処置
運転しない	●電源プラグが正しくコンセントに差し込まれていますか? →電源プラグを正しくコンセントに差し込んでください。
何もしていないのに 吸引力が弱くなる または運転が止まる	●ホースがホース差込口にしっかり差し込まれていますか? →ホースをしっかりホース差込口に差し込んでください。 ●モーターの過熱を防ぐための保護装置が働いていませんか? →①電源プラグを抜く ②30～50分待つ(モーターが冷えて、保護装置が解除される) ③保護装置が働いた原因を調べる ・ダストボックス内(各フィルター)にゴミが付着した状態で連続運転していませんか? →ダストカップのゴミを捨て、お手入れしてください。 ・ノズル、パイプ、ホース、ブラシに何かが詰まっていませんか? →詰まっているごみを取り除いてください。 ・圧縮袋を吸引していませんか? →連続して吸い続けると、本体の詰まり、モーター負荷、加熱故障の原因になります。圧縮袋の吸引には使用しないでください。
ごみを吸わない 吸引力が弱くなった 運転音がうるさくなった	●ダストカップの「MAX」以上にゴミはありませんか? →ごみを捨ててください。 ●フィルター類が汚れていませんか? →定期的にフィルターをお手入れしてください。 ●ノズル、パイプ、ホース、ブラシ、本体側のダストカップ連絡口に何かが詰まっていませんか? →詰まっているゴミを取り除いてください。 ホースや本体の吸込経路などをよくご確認ください。 ●ダストボックスのふたがきちんと閉まっていますか? →本体からダストボックスをはずし、ふたの状態を確認してください。
電源コードがすべてが 巻き取りきれない	●巻き取り状態が曲がっていたり、1ヵ所に片寄ったりしている可能性があります。 →電源コードを2mほど引き出し、再度巻き取りボタンを押して巻き取ってください。
電源コードが引き出せない	●巻き取り状態が曲がっていたり、1ヵ所に片寄ったりしている可能性があります。 →無理に引っ張らず、巻き取りボタンを押しながら、少しずつの長さで「巻き取り」と「引き出し」を交互におこなう。
排気から ゴミのにおいがする	●においの強いゴミを吸ったまま放置しておくと、運転直後にゴミのにおいがすることがあります。 →運転を繰り返しても気になるときは、お手入れしてください。 →各フィルターをお手入れしてください。

仕　様

定　　　　格	AC100V　50-60Hz
消　費　電　力	最大1000W
外形寸法(約)	幅220 × 奥行き305 × 高さ258 (mm)(掃除機本体のみ)
質　　　　量	約3.1kg(掃除機本体のみ) 約4.5kg(掃除機本体、ホース、延長パイプ、エアタービンブラシ込み)
吸 込 仕 事 率	約180W
運　　転　　音	約76dB
ダストカップ容量	約0.6L(MAXラインまで)
コ　ー　ド　長	約4.3m
安　全　装　置	サーマルプロテクター、電流ヒューズ

●仕様及び外観・外装は予告なしに変更することがありますのでご了承ください。

アフターサービスについて

本製品に関するお問い合わせは、お買い上げの販売店または下記までお問い合わせください。

株式会社アズマ お客様サポート

〒336-0931
埼玉県さいたま市緑区原山3丁目2番10号
受付時間：平日10時～17時(土、日、祝日、年末年始等は除く)

お電話から

フリーダイヤル：0120–00–8984

パソコンから

Eメール：support@azuma-kk.co.jp

保証書

MEMO